

令和4年度

文化芸術による子供育成推進事業 一巡回公演事業一



びわ湖ホール声楽アンサンブル <音楽劇>子供向けオペラ

# 泣いた赤おに

原作/浜田廣介 作曲/松井和彦

## びわ湖ホール 声楽アンサンブルって?

びわ湖ホール声楽アンサンブルは、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール専属のオペラ歌手です。

びわ湖ホールで行われるオペラや演奏会だけでなく、滋賀県内の小学生を対象としたオーケストラのコンサート「音楽会へ出かけよう！」や学校に出かけていく「学校巡回公演」など、音楽の普及活動も積極的に行っています。

びわ湖ホールは日本一  
大きい湖「琵琶湖」の  
ほとりの劇場です



滋賀県は  
ここ!



主にオペラを上演する  
びわ湖ホール大ホール

## 知っていますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



文化芸術による子供育成推進事業 一巡回公演事業一

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等などにおいて公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

# あらすじ

ある山に住んでいる心の優しい赤おには  
 ふもとに住む村人たちと仲良くなりたいとも思っています。  
 ところが、村人たちは怖がって近寄ってくれません。  
 赤おにがふさぎ込んでいる理由を聞いた親友の青おには  
 村で大暴れしている自分をやっつければ  
 みんなは赤おにをいい鬼だと思えるようになると提案します。  
 最初は渋っていた赤おにも了解し、芝居の結果は大成功。  
 赤おには村人たちと仲良くなりました。  
 一方の青おには……。



ナレーター  
 ……………  
 ものがたり 物語の進行役。



赤おに  
 ……………  
 ある山に住んでいる鬼。  
 村人たちと仲良くなりたい  
 とも思っている。



青おに  
 ……………  
 赤おにの親友の鬼。



村人  
 ……………  
 村人たちは鬼を怖がっている。



百姓の女房



百姓



木こり

# 出演者 & スタッフ

- 指揮 大川 修司
- 演出 中村 敬一
- ピアノ 掛川 歩美 宮本 遥花
- 打楽器 西岡 まり子
- 演出助手 藪川 直子
- 舞台監督 橋本 健司 (びわ湖ホール)

# 出演 びわ湖ホール声楽アンサンブル

- 【キャスト】
- 赤おに 竹内 直紀
  - 青おに 迎 肇聡
  - 村人 木こり 林 隆史
  - 木こりの娘 栗原 未和
  - 百姓 島影 聖人
  - 百姓の女房 益田 早織
- ナレーター 黒田 恵美

# オペラのひみつ ~オペラをつくる人たち~

オペラは、出演者だけでなく、舞台の裏でもたくさんの方が関わってつくり  
 ています。舞台にはたくさんの魅力が詰まっていますので、お友だちといっしょに、  
 耳をすまし、目をこらして素敵なお話をたくさんさがしてみよう。

舞台監督 舞台の裏のすべてをとりしきる人

照明 舞台のあかりをあやつる人

大道具・小道具 舞台で使う装置や道具などをあつかる人

衣装・メイク きれいな衣装やメイクで、歌手をていねいに飾る人

字幕 歌の歌詞が出てくる場所

音響 舞台の音をととのえる人 (オペラ歌手はマイクを使わずに生の声で歌います。)

演出家 芝居のすべてをとりしきる人

泣いた赤おに

泣いた赤おに

いっしょに赤おにさんをよんでみよう♪

あがおにさん あがおにさん  
 あせびませんか  
 あがおにさん あがおにさん  
 こゝをあけよ♪